



# いわみざわ

## ハイチ派遣国際救援隊本格始動！

発行 防次会岩見沢支部

撮影 岩上吉新郎  
岩見沢駐屯地

印刷所：福祉社  
岩見沢市栗沢町栗169  
TEL (0120) 45-2721



見送り行事



駐屯地を出発



国連平和維持活動（PKO）で、駐屯地から約六十名の隊員が派遣されることになりました。二月十四日家族説明会及び激励会を駐屯地体育館で実施しました。また、二月二十三日には派遣第一派隊員の駐屯地見送り行事を実施しました。行事の中で群長は「まずは派遣要員への指定に際し積極的な態度を表してくれたこと、そしてその前向きな態度をもって、指定から派遣までの短い期間ながらも準備を周到にすべく積極的に行動してくれたことに、部隊長として感謝すると共に、一個人として改めて敬意を表するところです。現地では、日頃の訓練成果を充分に發揮して活躍してくれるものと思っています。日本で待つご家族に対しては、最大限の配慮を及び支援を行うことを改めて約束します。諸官連が任務を完遂したことへの達成感と満足感に満ちあふれた笑顔で、無事に帰還することを心から祈ります」と述べた。

派遣要員を代表して、第三三五施設中隊長 山本 寛一尉が「岩見沢で残られる皆様に負けないように現地ハイチに行つても最大限の復興支援を遂行したいと思います。ご支援をよろしくお願いいたします」と述べた。その後、派遣隊員はバスに乗り駐屯地を後にした。第二派以降については、三月四日から十七日までの第七派に分かれ、アメリカを経由して現地ハイチに異状なく進入し、本格的に活動中である。

ハイチ派遣国際救援隊が出発！

# 第335施設中隊が2連覇!! 平成21年度群冬季戦技競技会

## ▼ 中隊対抗の部

優勝 第335施設中隊（2連覇）

準優勝 第336施設中隊

## ▼ 個人の部（岩見沢会場）

幹部の部 第1位 第335施設中隊

准曹の部 第1位 本部管理中隊

陸士の部 第1位 第336施設中隊

## ▼ 年齢別

10・20代 第1位 第336施設中隊

30代 第1位 本部管理中隊

40代 第1位 本部管理中隊

## ▼ 個人の部（南恵庭会場）

幹部の部 第1位 本部管理中隊

准走の部 第1位 本部管理中隊

陸士の部 第1位 第335施設中隊

## ▼ 年齢別

10・20代 第1位 第335施設中隊

30代 第1位 第336施設中隊

40代 第1位 本部管理中隊

## ▼ 女性自衛官の部

第1位 本部管理中隊

3尉 岡本 刚史

曹長 渡邊 史生

士長 前川 昇平

3曹 伊藤 秀春

2曹 大山 充史

曹長 渡邊 史生

3尉 青木 広幸

曹長 奥田 浩一

士長 村形 共康

士長 村形 共康

3曹 島村 猛司

3尉 青木 広幸

2曹 増田 ひろみ

群は、平成二十一年度群冬季戦技競技会を一月十四日、十六日に孫別演習場及び北大演恵庭地区でそれぞれ実施した。本年は、二月に実施される隊冬季戦技競技会二連覇に向け、隊の選手選考方法を採用し、十四日について部隊長指定及び抽選対象外の選手で、十六日については部隊長指定及び抽選選手全員で中隊対抗の部及び個人の部を実施し、年齢別で約六kmのコースを個人装備火器及び1kgの背嚢を背負い中隊並びに個人の名前をかけ競い合いました。

結果は、第三三五施設中隊が中隊対抗の部で二連覇を果たしました。なお、二月に実施する予定でした隊冬季戦技競技会は、ハイチ派遣国際救助隊派遣のため中止となりました。結果については次のとおりです。

写真で見る群冬季戦技競技会

## 2連覇を達成した第335施設中隊



岩見沢会場



女性自衛官の部第1位増田2曹



南恵庭会場



千葉電気工事株式会社

代表取締役 千葉嘉男

岩見沢市東山町22番地71  
電話(0126)24-4567番

# いわみざわ

ひと、いえ、くるま、JA大井口は、  
暮らしの相談のすべてが豊っています

JA大井口、岩手県「いわみざわ」を理念とした地域活性化。  
地域活性化として取り組む、農業とくじ業者  
大井口商事株式会社

多賀支店 〒173-0014  
TEL 03-326-25-2211



パラ園で  
結婚式を挙げませんか!!  
二人の想いが叶う場所です。

MINAZAWA

HEIANKAKU

MINAZAWA HEIANKAKU

MINAZAWA HEIANKAKU



# 部隊の出来事カレンダー



## 1月

- 14・16日 群冬季戦技競技会  
25日 岩見沢ドカ雪祭り支援  
(～2月15日まで)

## 2月

- 14日 ハイチ派遣家族説明会・激励会  
16日 第336施設中隊訓練検閲(～18日)  
23日 ハイチ第1派駐屯地見送り行事

## 3月

- 3日 ハイチ(第2～4派)駐屯地見送り行事  
5日 幹部候補生(BU)着隊行事  
9日 群鏡剣道競技会  
12日 ハイチ第6派駐屯地見送り行事  
16日 ハイチ第7派駐屯地見送り行事  
18日 転出行事・表彰式・統一見送り  
18日 群隊計2次示達  
23日 群幹部任官行事  
23日 定期異動  
24日 曹友刊行事務局来隊  
30日 #8群持続走記録会  
31日 臨時駐屯地朝礼



群冬季戦技競技会(岩見沢会場)



群冬季戦技競技会(南恵庭会場)



岩見沢ドカ雪祭り支援



第336施設中隊訓練検閲



ハイチ派遣第2～4派駐屯地見送り



群鏡剣道競技会



統一見送り



幹部任官行事



曹友刊行事務局来隊



#8群持続走記録会



臨時駐屯地朝礼

## 各種訓練に参加して

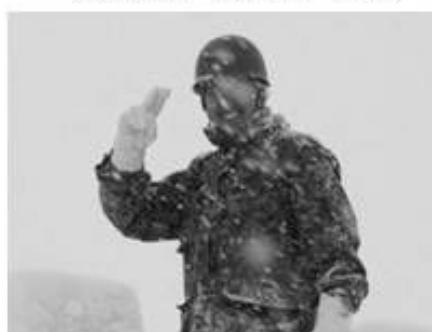
# 隊員紹介



第336施設中隊  
2等陸曹 森口 恭



第335施設中隊  
3等陸曹 米内山 太郎



## 岩見沢駐屯地に来て



第302坑道中隊  
陸士長 松本 拓也

岩見沢駐屯地に職種交換で着隊をして一年が過ぎ、少し今の中隊にも慣れてきました。

一年前岩見沢駐屯地に転属をすると決めた時と同時に待望の子供が出来たと聞かされ、嬉しい反面、驚きで一杯でした。これから今までどう違う職種と言う事、

更に教育を受け直し、お腹の中で育っている子供を一人で面倒を見ていかなくてはいけない妻に申し訳ない気持ちでとても教育どころではあります。待望の女の子の子が生まれ、感動のあまりすぐ嬉しかったです。自分と妻の両方に似てとても可愛いです。百日、一歳となりました。

本当に手のかからない子で自分も妻も大喜びです。お互いの両親にとても可愛がってもらい、娘は幸せです。本当に手のかからない子で自分も妻も成長をしていました。また、娘と妻のためにもこれから更に気合を入れ、立派な父親、自衛官を目指そうと思いました。そして、戦技では、持続走とスキーや

岩見沢駐屯地に職種交換で着隊をして一年が過ぎ、少し今の中隊にも慣れてきました。特に持続走は、体力に自信があり、中隊の好成績の原動力となりました。日頃から、自分を過度に気にかけられることはなく日々課業後短い距離ですが、体力の向上のため自主トレを行ったりして、この結果が私の努力と自信等に繋がると思っていました。また、スキーや

岩見沢駐屯地に職種交換で着隊をして一年が過ぎ、少し今の中隊にも慣れてきました。特に持続走は、体力に自信があり、中隊の好成績の原動力となりました。日頃から、自分を過度に気にかけられることはなく日々課業後短い距離ですが、体力の向上のため自主トレを行ったりして、この結果が私の努力と自信等に繋がると思っていました。また、スキーや

岩見沢駐屯地に職種交換で着隊をして一年が過ぎ、少し今の中隊にも慣れてきました。特に持続走は、体力に自信があり、中隊の好成績の原動力となりました。日頃から、自分を過度に気にかけられることはなく日々課業後短い距離ですが、体力の向上のため自主トレを行ったりして、この結果が私の努力と自信等に繋がると思っていました。また、スキーや

岩見沢駐屯地に職種交換で着隊をして一年が過ぎ、少し今の中隊にも慣れてきました。特に持続走は、体力に自信があり、中隊の好成績の原動力となりました。日頃から、自分を過度に気にかけられることはなく日々課業後短い距離ですが、体力の向上のため自主トレを行ったりして、この結果が私の努力と自信等に繋がると思っていました。また、スキーや

岩見沢駐屯地に職種交換で着隊をして一年が過ぎ、少し今の中隊にも慣れてきました。特に持続走は、体力に自信があり、中隊の好成績の原動力となりました。日頃から、自分を過度に気にかけられることはなく日々課業後短い距離ですが、体力の向上のため自主トレを行ったりして、この結果が私の努力と自信等に繋がると思っていました。また、スキーや

二月十七日から十九日にかけて、中隊訓練検閲に参加しました。訓練検閲前の中隊野営訓練では、分隊長としての役割、中隊の任務、冬季の安全管理、積雪に対する障害構成、行軍に関して各隊員の体力・健康状態を確認することを念頭に訓練し、隊員の練度・技量を把握しました。検閲においては、不十分な事項を改善させ、準備を万全に整え状況開始を迎え、いきなり難関に入りました。作業地点に応する器材推進で、思いのほか苦労したことです。夏場と違い積雪という障害に足を取られ、ソリは、進まず体力は消耗し予期せめ時間を要し、工程に遅れを生じたことです。大変であったものの、隊員一人人が寒さに耐えながらも任務を完遂しようと、もくもく器材を推進し、障害構成作業に移行しました。日付はすでに変わっています。遅れた時間を取り戻すべく作業実施中「一時状況中止」の無線が入り、何事かと思いつや、安堵感を貰わせる羽目になつて、いたかも知れないかと思うと、さすがに、隊員一人が寒さに耐えながらも任務を完遂しました。

「状況終了」の無線が入り頭の中で「？」がしました。しかし終わりは終わりです。今回の冬季検閲においては、予想を超える積雪障害に四苦八苦させられました。この器材推進要領を次はさらに改善し、積雪を克服するとともに、寒さに負けない強制的な体力をつけ、次の訓練に臨みたいと思います。分隊員の黙々と作業する姿は感服するものがあります。次もまた同じ分隊員の作業ができた痛感した検閲でした。

## 中隊訓練検閲を終えて思うこと

ドカ雪まつり支援に参加して

一月二十五日から二月十四日までの間に於いて実施された、第二回 I W A M I Z A W A ドカ雪まつり雪像制作支援で、第二分隊長として参加しました。

陸士の頃よりドカ雪まつり支援は何度か経験してきましたが、陸曹となり、まして初めての分隊長として臨んだ今回は、自分の陸曹としての未熟さを痛感されるものになりました。

今回初めてこの立場に立ち、分隊長として要領良く立ち回らなければならぬという意識に捕らわれ過ぎて、何かと浮き足立ってしまいました。その結果、小隊長や小隊陸曹の意図とするところを潰めず、分隊員を混乱させてしまったことがあります。分隊長たる者、作業においては、そ

の流れ、完成形に対し明確なヴィジョンを持ち、多角的な物の見方で臨機応変に立ち回り、分隊を最良の方向へ導く。管理上別示するまで待機となりました。後で聞いた話だと気温マイナス十七度、風もあり体感的にはマイナス二十度を超えていたのであります。作業に没頭している中、隊員に凍傷を負わせる羽目になつて、いたかも知れないかと思うと、さすがに、隊員一人が寒さに耐えながらも任務を完遂しました。

「状況終了」の無線が入り頭の中で「？」がしました。しかし終わりは終わりです。今回の冬季検閲においては、予想を超える積雪障害に四苦八苦させられました。この器材推進要領を次はさらに改善し、積雪を克服するとともに、寒さに負けない強制的な体力をつけ、次の訓練に臨みたいと思います。分隊員の黙々と作業する姿は感服するものがあります。次もまた同じ分隊員の作業ができた痛感した検閲でした。

「状況終了」の無線が入り頭の中で「？」がしました。しかし終わりは終わりです。今回の冬季検閲においては、予想を超える積雪障害に四苦八苦させられました。この器材推進要領を次はさらに改善し、積雪を克服するとともに、寒さに負けない強制的な体力をつけ、次の訓練に臨みたいと思います。分隊員の黙々と作業する姿は感服するものがあります。次もまた同じ分隊員の作業ができた痛感した検閲でした。

## 隊友会だより



隊友会岩見沢支部は二月二十八日、ホテルサンプラザにおいて二十二年度の経費の取り扱いについて協議した。白根支部長以下二十五名の役員が参集し約三時間以上にわたり協議した。役員会終了後は懇親会を行い、今後の支部の更なる発展について酒を飲み交わしながら話し合いました。

また、年度事業計画に基づき三月二十八日(木)市内北村温泉ホテルにて、二十一年度「隊友の集い」を開催し、札幌・恵庭からの参加者二名を含め二十九名が参加し盛会のうちに終了しました。昼間は、田畠・麻雀、入浴で楽しみ、夜は懇親会を行いビンゴゲームでの一喜一憂を交えながら、旧交を温めることができました。

### \*事故要因

## 春季型車両事故要因と防止ポイント



### \*事故防止のポイント

- 冬からの解放感や走りやすさからくる油断がスピードの出し過ぎにつながりますので、走行速度を常に意識しましょう。
- 春の陽気、長距離運転や余暇活動の疲れなどに注意し、疲れや眠気を感じたら早めに休んだり、軽い体操やガムを噛むなど眠気防止に心掛けましょう。
- 対向車の車線はみ出しや子供や高齢者の車道への飛び出しなどに注意しましょう。
- 山間部や日陰、トンネル出入口付近では凍結部分があるので注意しましょう。

1 雪道の低速運転から解放され、路面が比較的安定した乾燥路面が多くなるため、ついついスピードを出し過ぎる傾向があります。

2 レジャー・観光目的の交通量が増加するとともに、長距離運転などによる疲れや眠気などが原因の正面衝突や単独事故が目立つようになります。

3 一方、新入学児童など子供達が戸外で活動するようになるため、事故に遭うケースも増えます。

## 岩見沢駐屯地 ホームページ

岩見沢駐屯地のホームページが開設されました。

駐屯地の近況や行事予定など  
昭和48年からの広報紙バックナンバーもご覧になれます。

### アドレス

<http://www.mmd.go.jp/gsdf/mae/11d/jgsdfpost/images/www.mizunewa/index.htm>

HPに関するお問い合わせ  
第12施設群広報班(0126-22-1001内線213番)  
Eメール  
[0212exp-mae@mail.gsdf.mod.go.jp](mailto:0212exp-mae@mail.gsdf.mod.go.jp)

PUB  
あおき

岩見沢市2条西2丁目  
TEL 0126-24-8085

### お車のことなら しっかりサポート

各種車両・中古車販売・板金・塗装・車検



東京海上日動火災保険代理店

大和マイカーセンター  
代表 吉田 金清

岩見沢市北2条西20丁目2番12号

TEL 0126-26-2024 FAX 0126-26-2024

(夜間:自宅) 岩見沢市北2条西20丁目2番12号

TEL 0126-24-4576

### 日本生命保険相互会社

札幌支社 札幌FP法人 内線213

中 越 千恵美

Tel. 011-707-2019



防衛省共済組合 岩見沢支店 営業課  
五十嵐 美樹

Tel. 068-0822 岩見沢市日の出台4丁目313

Tel. 0126-22-1001 内線338

# 人

# 事

# 往

# 來

## ○転出

群本部

二曹三曹長佐  
曹長佐第曹曹長尉  
曹長尉○曹一曹佐四曹曹尉尉  
曹尉尉三曹曹尉  
曹長曹曹長尉  
曹長尉二曹曹准尉  
准尉二曹曹佐  
准尉二佐本管中  
二尉尉尉佐  
尉佐山中細谷下  
山中伊藤下  
伊藤細谷下  
伊藤細谷下

重好(施設学校)  
基(第一〇二施直大)  
英人(第三四二施中)  
和人(第七十三戦車連隊)  
光好(施設学校)  
基(第一〇二施直大)  
英人(北海道防衛局)  
和人(第七十三戦車連隊)

修司勝一  
慶介(北方千後方支援隊)  
(第一〇一施直大)

英聖(方面總監部裝備部)  
兼司(第五旅團司令部)  
教史(第三施設中隊)  
篤勢(第十一施設中隊)  
和佳(防衛大學校)  
徹志(北防衛大學校)  
洋平(少年工科學校)  
泰彦(第十三施設大隊)  
浩亨(第十四施設群)  
守(情報保全隊)  
學人(第六施設大隊)

こんにちは赤ちゃん



第1・2施設隊本部管理中隊  
監督員 中谷 淳  
2月25日付



駐屯地電気隊  
2導電材 石北 実男  
1月22日付



駐屯地電気隊  
管理科員 亀田 勉  
3月31日付



第101施設連隊火薬大隊  
第2連隊火薬中隊  
1導電材 何原 格章  
3月1日付

永年の勤務ご苦労様でした

結婚おめでとう



第335施中  
3曹 木村 広亮  
妻 畠春さん  
3月25日

第335施中  
2曹 鈴木 徳  
妻 ひろみさん  
2月14日



335施中  
山吹3曹  
もあ  
桃優ちゃん  
1月31日生

## 地本便り



応募資格 平成23年4月1日現在、次のいずれかに該当する方

- 1 22歳以上26歳未満の方
- 2 学校法に基づく大学院（専門職大学院を除く）において正規の課程を2年以上修め、修士の学位を受けた者は、28歳未満の方
- 3 20歳以上22歳未満で、学校教育法に基づく大学を卒業した者（平成23年3月卒業見込み含む。）

受付期間：平成22年4月1日（木）～5月10日（月）

試験日 一次試験

平成22年5月15日（土）筆記試験

平成22年5月16日（日）筆記式操縦適性検査

二次試験

平成22年6月頃

応募資格 平成23年4月1日現在  
18歳以上27歳未満の方

受付期間：平成22年4月1日（木）～5月10日（月）

試験日 一次試験

平成22年5月22日（土）

二次試験

平成22年6月23日（水）～28日（月）



自衛隊札幌地方協力本部

岩見沢地域事務所

0126-23-5514

[Http://www.mod.go.jp/pco/sapporo/index.html](http://www.mod.go.jp/pco/sapporo/index.html)

今すぐアクセス！！

札幌地本

検索

